

報道関係者 各位

2022. 3. 18  
<配信枚数2枚>

**新たな社会共生価値を創出する次世代研究大学を目指し、中核研究者を選出！**  
**2022年4月始動 「立命館先進研究アカデミー(RARA)フェロー」任命式**  
**開催日時：3月25日(金) プレス向け説明 16:30開始 任命式 18:00開始**  
**開催場所：立命館朱雀キャンパス**

立命館大学の「立命館先進研究アカデミー(Ritsumeikan Advanced Research Academy)」(以下、RARA、別紙参照)は、先進研究を牽引する研究者となる「RARAフェロー」に、10人の研究者を選出しました。つきましては、3月25日(金)にプレス向け説明および任命式を立命館朱雀キャンパスで行います。

本件のポイント

- テーラーメイド支援で、ハイパフォーマンスな研究成果を実現する「RARA」。
- 先進研究を牽引する中核研究者「RARAフェロー」10人を選出。2022年4月から始動。
- 2030年代に新たな社会共生価値を創出する次世代研究大学を目指す。

RARAは、本学の先進的研究拠点の形成に向けて、リーダーシップを発揮することが期待される中核研究者の集まり「アカデミー」として、2021年6月に立ち上げました。RARAフェローは、その中核を担い、先進的な研究拠点の形成やハイパフォーマンスな研究成果の創出に加え、本学の若手・中堅研究者のロールモデルとなることが期待されます。RARAフェローには、他者のiPS細胞から作った網膜細胞の臨床研究を進める医学者・高橋政代をはじめ、本学の文化人類学者・小川さやか、古気候学者・中川毅らを選出しました(別紙参照)。

RARAを基盤とした先導的な学際研究拠点を形成し、その成果を発信し、社会に新たな価値を生み出す次世代研究大学を目指してまいります。

記

日時:	2022年3月25日(金)16:30~19:00
会場:	立命館朱雀キャンパス
内容:	<p>&lt;プレス向け説明&gt; 16:30~17:30 RARAの詳細について、本学研究部が説明・質疑応答させていただきます。</p> <p>&lt;任命式&gt; 18:00~19:00</p> <p>(1)開会挨拶 仲谷 善雄(立命館大学長)</p> <p>(2)任命証授与</p> <p>(3)RARAフェロー挨拶</p> <p>(4)RARAフェローによるショートレクチャー 『再生医療とサステナブルメディスン』 高橋 政代(株式会社ビジョンケア代表取締役、 総合科学技術研究機構客員教授)</p> <p>(5)閉会挨拶 森島 朋三(学校法人立命館理事長)</p>

※ご取材いただける場合は、3月24日(木)17:00までに、下記までご連絡をお願いいたします。

以上

本リリースの配布先：京都大学記者クラブ、草津市政記者クラブ、大阪科学・大学記者クラブ

- 取材・内容についてのお問い合わせ先  
立命館大学広報課 曾谷 TEL. 075-813-8300

## 別紙

### 1. 立命館先進研究アカデミー (RARA) について

RARA は、本学の先進研究を牽引する中核研究者「RARA フェロー」、中核研究者へのステップアップに向け実績を積み重ねる「RARA アソシエイトフェロー」、次世代の研究者として活躍が期待される「RARA 学生フェロー」の主に3つで構成されます。RARA を基盤にする研究者は、本学の核となり、他の研究者を巻き込み、先進研究に取り組みます。研究者のキャリアステージや目標に応じたテラーメイド支援で、研究環境整備を強化し、研究者のポテンシャルを最大限に高め、研究高度化を牽引することを狙いとしています。

RARA フェローには、アドバイザーおよび研究部のスタッフを配置し、研究時間の確保や研究環境の向上に加え、異分野の研究者との交流や研鑽の機会を提供し、研究プロジェクトを構想・企画・牽引するマネジメント能力(リーダーシップ)の伸張を支援します。

また、構成員の相互研鑽や他大学・他研究機関との連携の機会を提供し、新たな価値を生み出す先進的な学際研究拠点の創成を目指します。異なる研究分野の研究者が、互いに自身の研究を理解し、それらを融合した新たな研究分野や領域を創造することで、立命館大学らしい世界と伍する文理融合による先進研究拠点の創成を目指します。

### 2. RARA フェローについて

#### (1) 支援内容

研究活動にエフォートの中心をシフトさせ、目標の実現に向けて、個人の要望に応じた支援を提供します。研究環境整備を目的として1名あたり 1,000 万円(単年度)を上限とした助成を行います。

#### (2) 期待される役割

先進的な研究拠点の形成に向けて、本学を牽引する中核研究者として、リーダーシップや個性を発揮し、若手・中堅研究者のロールモデルとなることが期待されます。具体的には、国内外の関係者と協働し、研究領域の深化と新たな学術領域の創出を目指すことを通じて、教育・研究活動を結ぶ Nodes(結合点)の発信者として、研究の魅力を積極的に発信し、次世代の研究者育成に向けて貢献することが期待されます。

### 3. 2022 年度 立命館先進研究アカデミー (RARA) フェロー採択者一覧

	所属	氏名
1	理工学部 教授	小西 聡
2	国際関係学部 教授	末近 浩太
3	情報理工学部 教授	田中 寛
4	情報理工学部 教授	谷口 忠大
5	生命科学部 教授	折笠 有基
6	先端総合学術研究科 教授	小川 さやか
7	総合科学技術研究機構 教授	中川 毅
8	総合科学技術研究機構 客員教授 (株式会社ビジョンケア 代表取締役)	高橋 政代
9	総合科学技術研究機構 客員教授 (自然科学研究機構生理学研究所 教授)	定藤 規弘
10	総合科学技術研究機構 客員教授 (産業技術総合研究所 人間拡張研究センター 研究センター長)	持丸 正明